

児童虐待の相談・通告についてのお願い及び新聞折り込み により配布したマグネットシートの活用等について

回覧

児童虐待の相談・通告についてのお願い

本市では昨年度（平成22年度）の児童相談所への児童虐待の相談や通告件数が、過去最多の724件でした。これは一昨年度に比べ249件の大幅な増加となっています。

児童虐待は、子どもの生命に関わる重大な事件に発展してしまう可能性もあり、社会全体で発生予防、早期発見・早期対応に取り組む必要があります。

そのためには、地域の皆様に、児童虐待問題に対する深い関心と理解を持っていただくことが重要です。

身近なところでお気づきになられた、子どもに関する問題については児童相談所にご連絡をお願いします。（広島市児童相談所 TEL：082-263-0694）

新聞折り込みのマグネットシートの活用について

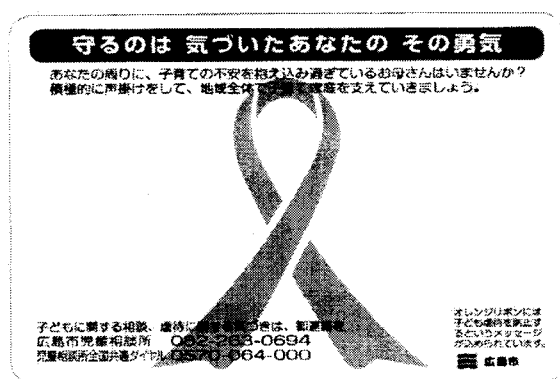
新聞折り込みにより児童虐待防止啓発マグネットシートを平成23年11月30日に配布いたしました。が、使用方法等についてのご説明が不足していましたのでお知らせいたします。ご活用くださいますようお願いいたします。

1 マグネットシートの目的

- ア 子どもに関する相談等がある場合の相談先である「児童相談所」の連絡先をお知らせする。
- イ 児童虐待防止のシンボルマークであるオレンジリボンを市民の方に知っていただく。
- ウ 市民の方に、子育て家庭への声かけなど、地域全体での子育て家庭への支援を呼びかける。
- エ ホワイトボードとして使用し、ご家庭内でのコミュニケーションに役立てていただく。

2 マグネットシートの使い方

子どもに関する相談や虐待に関する気づきがあれば、マグネットシート記載の電話番号にご連絡いただくとともに、このマグネットシートをご家庭内の金属製品等に貼っていただき、中央部に伝言やメモを書くなど、ホワイトボードとして家庭内のコミュニケーション等にご活用いただきますようお願いいたします。



※ なお、新聞を購読されていない方々には、こども未来局こども・家庭支援課、各区保健福祉課の窓口で配布していますので、お申し出ください。

オレンジリボン運動とは

オレンジリボン運動とは、「子ども虐待のない社会実現」を目指す市民運動です。オレンジリボンはそのシンボルマークであり、オレンジ色は子どもたちの明るい未来を表しています。

オレンジリボン憲章

- 1 私たちは、子どものいのちと心を守ります。
- 2 私たちは、家族の子育てを支援します。
- 3 私たちは、里親と施設の子育てを応援します。
- 4 私たちは、地域の連帯を拡げます。

広島市こども未来局こども・家庭支援課
担 当 高原
広島市中区国泰寺町1丁目6番34号
TEL：082-504-2261
FAX：082-504-2727